

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年12月06日

計画の名称	宮崎県における活力ある港づくりと地域の活性化(地域活性化)												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	宮崎県												
計画の目標	地域住民や港湾利用者が集い交流できるにぎわいの場の創出等により、活力ある港づくりと地域の活性化を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	225	A	225	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27末	H29末	H31末
1	地区住民や港湾利用者の交流による地域の活性化を図るため、緑地整備と併せて古江港の臨港道路整備を行う。 臨港道路の整備率を算出する。 (整備実施した延長) / (整備に係る全体延長)(%)	0%	100%	100%
2	地区住民や港湾利用者の交流による地域の活性化を図るため、古江港の緑地整備を行う。 緑地の整備率を算出する。 (整備実施した面積) / (整備に係る全体面積)(%)	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-001	港湾	一般	宮崎県	直接	-	地方	建設	臨港道路	延長L=650m	古江港・古江地区						15	-	
	A02-002	港湾	一般	宮崎県	直接	-	地方	建設	古江港緑地の整備	面積A=65,000m2	古江港・古江地区						170	-	
	A02-003	港湾	一般	宮崎県	直接	-	重要	建設	宮崎港の緑地整備	面積A=0.1ha	宮崎港・西地区						40	-	
										小計						225			
										合計						225			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 宮崎県県土整備部にて、事後評価を実施	事後評価の実施時期 事業終了後
	公表の方法 宮崎県ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	緑地および臨港道路を整備したことにより、臨港地区就業者のための快適な就労環境の確保や港湾を訪れる市民等にかかれたウォーターフロントの形成が図られた。また、震災時において防災拠点として機能するオープンスペースの確保が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	特になし
特記事項（今後の方針等）	
市と管理協定を締結することで、緑地の管理を徹底する。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終 目標値	100%	目標どおり実施
	最終 実績値	100%	
2	最終 目標値	100%	目標どおり実施
	最終 実績値	100%	